

地域農業を担う農業生産法人が新たな技術に挑戦中!



V溝播種方式による乾田直播の作業の様子

【農業振興部：亘理農業改良普及センター】

農事組合法人林ライス（以下、林ライス）は、岩沼市に平成25年2月に誕生した農業生産法人です。林地区の地域農業を担うべく5人の地元生産者によって設立されました。

林地区の約50haという広大な面積の作付けを行うため、林ライスは、これまで行ってきた移植栽培（※1）のほか、鉄コーティング種子による湛水直播（たんすいちょくは）栽培（※2）、そしてV溝播種方式（※3）の乾田直播（かんでんちょくは）栽培（※4）に取り組んでいます。

直播栽培は移植栽培と異なり、育苗のための施設や資材、労力が削減できるというメリットがあります。さらに乾田直播栽培では、作業速度が格段に上がることで、播種時期が4

月下旬頃なので田植え作業や湛水直播栽培の播種時期と重ならず、作業の分散化が図れるというメリットがあります。林ライスでは今年度、約4.7haの乾田直播栽培に取り組んでいます。亘理農業改良普及センターでは、生産者や関係機関と連携して、林ライスが安定した土地利用型農業を営めるように引き続き支援していきます。

※1：稲の種もみから苗を育て、耕起・代かきの後の水を張った水田に稲の苗を植える栽培方法

※2：耕起・代かきの後の水を張った水田に、稲の種もみを直接まく栽培方法

※3：水田にV字型の溝を作り稲の種もみをまく方式で、作業速度が早いことや、鳥の被害を受けにくいことが特徴

※4：水を張っていない状態の水田に、稲の種もみを直接まく栽培方法

黒川郡で集落営農組織の法人化への動きが加速

【農業振興部：仙台農業改良普及センター】

黒川郡で、水田農業を担う集落営農組織などの法人化への動きが広がっています。平成25年2月に農事組合法人稲和（とうわ）ファーム（大和町）、3月に東穀（とうこく）ライス株式会社（大和町）、5月に株式会社あぐりオリザ（大郷町）、6月に農事組合法人アグリ457（よんごなな）（大衡村）が法人登記されました。他にも3組織が法人化に向けた検討を進めています。

黒川郡では平成18年頃に多くの集落営農組織が立ち上がり、特定農業団体となって様々な支援制度を取り入れながら法人化を目指してきましたが、米価の下落による経営環境の悪化などの理由で法人設立に至らずにいました。

そのような中、仙台農業改良普及センターはJAあさひな集落営農組織連絡会と共催で、平成25年2月に「集落営農を考える研修会」を開催し、法人化の推進を図りました。講師の農山村地域経済研究所の楠本雅弘所長から、地域農業の持続には法人化による経営発展が必要と熱く語られ、参加者は大いに刺激を受けた様子でした。その後、法人化に関する相談が当センターに多く寄せられるようになり、現地指導や民間専門家の派遣などを重ね、法人設立を支援してきました。



「集落営農を考える研修会」の様子

当センターでは、黒川郡の集落営農の発展や法人化に向け、今後も支援を続けていきます。

津波被災を受けた離島で田植え！～NPO法人 浦戸アイランド倶楽部～

【農業農村整備部】

平成25年6月9日、東日本大震災で甚大な被害を受けた塩竈市の離島「寒風沢島（さぶさわじま）」で、NPO法人浦戸アイランド倶楽部による田植えボランティアが行われました。

寒風沢島は塩竈市浦戸諸島の最大の島であり、島内では漁業だけではなく農業も行われています。東日本大震災では津波の直撃を受け、堤防が破壊され、農地も津波による浸水・地盤沈下で大きな被害を受けました。NPO法人浦戸アイランド倶楽部は震災以前から浦戸諸島でのボランティア活動を行っており、特に高齢化で農業を続けることが難しくなった農家の方々の田植え作業を、ボランティアを募り支援するなどの活動を行っています。

堤防の復旧などにはまだ時間がかかりますが、震災前の浦戸諸島の美しい自然環境を取り戻すため、手のつけられるところから地道に活動を進めています。

当日は快晴で、ゆっくりと時間が流れる「島じかん」の中、浦戸アイランド倶楽部と共に、農業農村整備部の職員も3名（うちひとりとは県外からの応援職員）参加し、ボランティアの方々と力を合わせて機械を使わず昔ながらの手作業の田植えを行いました。

秋には稲刈りも行われます。皆様も是非ボランティアに参加されてはいかがでしょうか。

NPO法人浦戸アイランド倶楽部のホームページURL：<http://www.urato.org/>



田植えを行う様子

多賀城・七ヶ浜産「季節の食材一押しフェア」

【地方振興部】

仙台・宮城デスティネーションキャンペーン開催に合わせた4～6月の3カ月間、多賀城・七ヶ浜地域で「季節の食材一押しフェア」が開催されました。

多賀城・七ヶ浜地域には、ネギ、ニラ、雪菜、ほうれんそう、みそ、ワカメやのり、魚介類といった豊かな食材があります。フェアでは、目印のノボリ旗を店先に飾った多賀城・七ヶ浜の飲食店など21店舗が、地元産の新鮮な食材を活かしたバラエティ豊富なメニューを提供して好評を得ました。このフェアは、市町・JAの他に地元食材の生産者、地元飲食店で構成する多賀城・七ヶ浜地産地消研究会が「地元産のすばらしい食材をPRし、地場産業振興や誘客促進につなげよう」という思いからはじめたものです。

ノボリ旗などを使ったPRや、各店舗の工夫を凝らしたメニューによって、力が入った企画となり、今後も地域に活力を与えるイベントとして期待がかけられています。

次回のフェアは今年度10月頃の開催を予定しています。皆様も是非多賀城・七ヶ浜に足を運び、季節ごとの新鮮な食材のおいしさを堪能してください。

「季節の食材一押しフェア」事務局（多賀城・七ヶ浜商工会）のホームページURL

：<http://www.taga7.miyagi-fsci.or.jp/>



バラエティ豊かなフェアのメニュー（一例）



フェアの
ノボリ旗

地域林業振興の起爆剤に！！～県内初の林業専用道整備始まる～

【林業振興部】



車道の開設を期待する豊かなスギ人工林

従来の林道と作業道（※1）の中間的な位置づけとなる「林業専用道上嘉太神（かみかだいじん）線」の開設工事が、黒川郡大和町内でまもなく始まります。

林業専用道とは林業用車両の通行，特に木材の搬出時に10tトラックが走行可能な規格の道路で，次のような特徴があります。

- ①一般車両の通行制限が可能
- ②極力現在の地形に順応した線形と，側溝やのり面緑化を施工しない低コスト道路

大和町吉田字欠入西（かけいりにし）地区の県道升沢吉岡線を起点とし，同上嘉太神地区の県有林を終点とする，全幅員3.5m，総延長3.95kmの道路で，沿線の森林面積は約320haであり，そのうち78%がスギなどの人工林となっています。供用を開始すれば利用区域内の健全な森林の育成のみならず，復興需要に活用される県産材供給のための木材生産にとって重要な幹線道路となるものと，地元の町や森林所有者等から期待されています。

※1：一般車両が通行しない森林施業などのための道路

仙台湾地域漁業復興プロジェクト（刺し網）復興計画が承認されました

【水産漁港部】

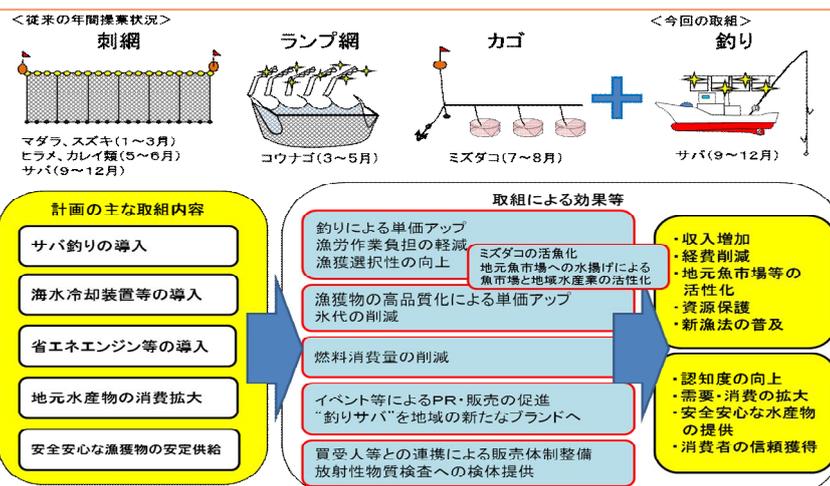
平成25年5月28日に東京都のアーバンネット神田において「がんばる漁業復興支援事業第11回中央協議会」が開催され，宮城県漁業協同組合が策定した仙台湾地域漁業復興プロジェクト（刺し網）の復興計画が承認されました。

このプロジェクトでは，東日本大震災からの復旧・復興を目指す宮城県漁業協同組合七ヶ浜支所所属刺し網漁船（大吉丸，12t）が，省エネルギーエンジンの導入による操業コストの削減やLED集魚灯（※1）を使用したサバ釣りの実施，海水冷却装置などの導入による漁獲物の高品質化に取り組みます。

この計画の実施により，収益性の改善や資源に配慮した持続的な操業が可能になり，七ヶ浜地区の漁船漁業だけではなく，仙台湾地域全体の復旧・復興の促進が期待されます。

※1：夜間に魚が光に集まる習性を利用して効率的に漁獲するための漁具のことで，LED灯は従来の白熱灯に比べ，省電力で寿命が長いのが特徴

仙台湾地域漁業復興プロジェクト（刺し網）復興計画の概要



おすすめイベント情報

■多賀城あやめまつり■

日時：6月24日（月）～7月7日（日） 午前10時～午後4時

場所：多賀城跡あやめ園（多賀城市市川）

内容：東日本大震災の影響で中止していたため、3年ぶりの開催となります。

特別史跡多賀城跡の一角、約2万平方メートルの敷地に250種・200万本のあやめ・花しょうぶが盛大に咲き誇ります。期間中は無料ガイド、出店コーナーなどが行われるほか、土日曜日は一般公募による出演団体の交流ステージなどが開催されます。

問 多賀城跡あやめまつり実行委員会 Tel：022-368-1141

■川内ホテルのページェント■

日時：7月5日（金）～7月7日（日） 午後7時～午後9時

場所：大郷町川内地区 沢田沢

内容：ゲンジボタル、ヘイケボタル、ヒメホテル3種のホテルの乱舞が観察できます。7月6日（土）は、篠笛（しのぶえ）コンサートも開催予定です。

問 大郷町農政商工課 Tel：022-359-5503

■A級グルメ あらはまカレイフェスティバル■

日時：7月14日（日） 午前10時～午後3時

場所：鳥の海ふれあい市場（巨理町荒浜字築港通り28-2）前テント

内容：25種類ものカレイの展示のほか、焼きガレイやカレイの唐揚げなどの各種販売ブースも設置します。ヒラメ・オヒョウの解体ショーも行われるなど、まさにカレイ一色のイベントです。

問 武蔵商店（問い合わせ対応時間 午後1時～午後3時）Tel：0223-35-2678

■八重垣神社夏祭り（お天王さん祭り）■

日時：宵祭り／7月27日（土） 午後7時～

神輿渡御／7月28日（日） 午後2時～

場所：八重垣神社（山元町高瀬）

内容：津波に流されながらも、奇跡的に原形をとどめた神輿が2ヶ月に渡る修復を経て、今年の夏祭りより復活し、白装束に身を包んだ大勢の担ぎ手とともに海へ。海中を勇壮に練り歩く姿は「豪快」そのものです。

問 八重垣神社 Tel：0223-68-8320

■第28回なとり夏まつり■

日時：8月3日（土） 午後3時～午後9時 ●お祭り広場イベント／午後3時～（閑上太鼓演奏他）

●花火大会／午後7時45分から

場所：名取市下増田小学校グラウンド（名取市美田園7丁目23-3）

内容：恒例のなとり夏まつりを開催します。当日は復興の願いを込めた4,000発の花火を打ち上げます。また、全国から寄せられた「絵灯籠」の展示や模擬店も華を添えます。

問 なとり夏まつり実行委員会事務局（名取市商工観光課内） Tel：022-384-2111

★ 読者の皆さまからのたくさんの明るい情報をお待ちしております！

お問い合わせ先)宮城県仙台地方振興事務所
地方振興部(担当:鶴飼,山本)

(HP) <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sdsgsin-e/> (E-Mail) sdsinbk2@pref.miyagi.jp (TEL) 022-275-9140